

## すくすく育つノハナショウブ！！

「齋宮のハナショウブ群落」ではノハナショウブがすくすくと育っています。この時期は毎日給水を行い、早いものでは30cmほどの高さまで成長しています。今年は例年に比べ桜の開花が早かったですが、ノハナショウブはどうでしょうか。開花まで楽しみに見守ってください。



(令和3年4月12日撮影)

## 花菖蒲？ノハナショウブ？

現在、花菖蒲は5000種類もあるといわれています。そして大きく3種類に分かれ、江戸系、伊勢系、肥後系に分類されます。花の色、形、大きさと様々な種類があり、古くから多くの人々に愛されてきました。

その中でもノハナショウブは原種とされ、濃い紫色の中に黄色い模様の花を咲かせるのが特徴です。花の大きさは約10cmほどで、茎の高さは約50～100cmです。

江戸時代にノハナショウブを元に交配が進められ、様々な種類の花菖蒲が創られたと言われています。



(園芸品種の花菖蒲)



(ノハナショウブ)

## どんど花通信

齋宮跡・文化観光課が発行する「さいくうあと通信」の派生紙。齋宮のハナショウブ群落を中心に定期的に町花であるノハナショウブの情報を発信します。